

多様性とあふれる笑顔

ランドセル展示会

■問合先／学校教育課（☎0296-55-1198直通）



どきどき、わくわく、ランドセルを選ぶ

市では毎年、新入学児童にランドセルを贈呈しており、5月11日～15日に初めての試みとなるランドセルの展示会を市役所 真壁庁舎で開催しました。

今まで、男の子には黒、女の子には赤のランドセルを贈呈していましたが、令和5年度新入学児童から贈呈するランドセルを7色から選択できるようにになりました。

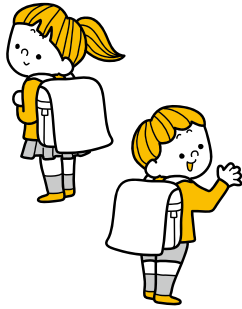
この取り組みは、性の多様性を尊重する社会の関心の高まりを受けたもので、男女と

もに取り入れやすい色を揃えています。

展示会は、多くの来場者で賑わい、子どもたちは好みの色のランドセルを背負い「ランドセルを選ぶようになってうれしい」と笑顔で話してくれました。



初めてのランドセル



市が贈呈するランドセル（全7色）



赤



ピンク



キャメル



こげ茶



紺（糸：紫色）



紺（糸：水色）



黒

※色の見え方が実物と若干異なる場合があります。



採れたてのこだまスイカ

5月27日、JA北つくばこだま西瓜部会 部会長の^{おおくぼしゅういち}大久保修一さんから5名が、市役所 大和庁舎を訪れ、大塚市長を表敬訪問しました。

同部会の皆さんは、5月から6月にかけて出荷のピークを迎えたこだまスイカのPRを行うとともに、販売実績や、行っているPR活動内容などを報告し、市長と意見交換を行いました。

同部会は、これまでの取り組みが評価され、平成30年度第48回日本農業賞を受賞しています。

大久保部会長は、「今後も生産者の所得向上や、さらなるこだまスイカの販売促進につながる取り組みをしていきたい」と話してくれました。



旬のこだまスイカを手にPR

旬の

こだまスイカをPR

大塚市長を表敬訪問

■問合先／農林課（☎58-5111・75-3111代表）